

**平成25年を迎え、
祝いの席**

1月11日、1年の始まりを祝う上ノ国町新春の集いが開催され、会場を訪れた約150人の方々が、ともに新年を祝いました。

集いでは、工藤町長より新年の挨拶として「主幹産業である農業漁業を振興すること、町全体を盛り上げる」との抱負がありました。

また、福原道議、山崎檜山振興局長からの祝辞のあと、若狭議長の見聞により祝杯をあげ、出席者は終始和やかな雰囲気の中、歓談していました。



**一年の門出、防災の
思いを強く持つ！**

1月4日、上ノ国町消防団(田端武光団長) 出初式が町民体育館で行われ、町内9分団と婦人防火クラブから120人が参加しました。

式では田端団長の挨拶として、地域の防災意識向上の大切さや地域住民との連携、有事の際の心構えなどが述べられました。

また、日頃の消防活動で功績のあった方々が表彰され、町長と団長から賞状が手渡されました。(消防活動受賞者は16ページに掲載)

上ノ国の美味しいものが盛りだくさん！

1月27日、地場産食材の魅力あふれる料理が集まった第6回かみのくに食遊祭(実行委主催)が、町民体育館で開催されました。

会場では、町内外から22店舗の参加があり、さまざまな食材が用いられた温かい汁物や、海産物をふんだんに使ったご飯ものなど、自慢の料理が勢ぞろいしました。

その他にも、鼓友会による龍焰太鼓やお楽しみ抽選会、上ノ国・江差中学校合同での吹奏楽会などが行われ、会場には多くの来場者が訪れていました。



**セイツ！ハツ！
心身を引き締める！**

1月13日、空手スポーツ少年団の新年寒稽古が上ノ国地区の海岸で行われ、凍えるような寒さの中、27名の団員が参加しました。

団員たちは、上ノ国八幡宮にて一年の無病息災を祈願したあと、海岸へ移動して冷たい波に打たれながら、形(かた)や組手を行い、一年の始まりに自らを鍛えていました。

